

We Love Suita Osaka  
みうらネット



大阪府議会議員 三浦とし子

2008年1月30日発行 No. 28

〒564-0041 吹田市泉町5-15-22  
TEL:06-6190-6877 FAX:06-6190-6511  
■URL <http://miura.fugi.jp>  
■E-mail [miura@komei-fu.com](mailto:miura@komei-fu.com)

## 公明党大阪府本部支持の 橋下とおる氏が大阪府新知事に！

公明党大阪府本部が支持した、橋下徹氏が、183万2,857票を獲得し、民主および共産推薦の2候補を抑え、圧勝しました。

橋下候補からは「公明党の支持者の皆様へ深く感謝するとともに、皆様のご期待を裏切ることなく、元気な大阪、笑顔溢れる大阪づくりのために全力でがんばります。」とのご挨拶がありました。



## 府民お問合せセンター 「ピピっとライン」開設 (1月15日より)

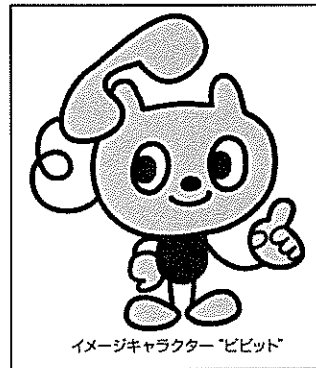
大阪府の様々な制度や資格・試験、免許、施設利用、催しなどのお問合せにワンストップでお答えする総合窓口「府民お問合せセンター(愛称:ピピっとライン)」が開設されます。

電話: #8001 または 06-6910-8001

(平日9:00~18:00 土日祝日、  
年末年始は休み)

FAX: 06-6910-8005(24時間受付)

E-mail: ホームページの専用フォームから  
<http://www.pref.osaka.jp/occ/>



イメージキャラクター「ピピット」

電話のほか、FAXや電子メールもご利用いただけます。府庁のどこに聞いたらいいか分からない、という時にも気軽に利用ください。

### こんなときにお役にたちます！

- 府営住宅の申込はどうすればいいの？
- 調理師試験は、いつ、どこであるの？
- 法律相談を受けたいのですが
- 図書館の開館時間は？
- 府庁への行き方を教えてください

# 救急医療体制の充実めざして ドクターヘリが待望の運行開始



昨年12月11日 ドクターヘリ・シミュレーション視察。交野星ふる広場で、

大阪府は医師・看護師が同乗して救急現場に向かい、救急治療を行いながら、医療機関へ患者を搬送するドクターヘリの運行を1月16日から開始しました。

府議会公明党が、2年前からNPO法人「救急ヘリ病院ネットワーク」と連携して早期導入を推進してきたもので(三浦とし子は一般質問)、住宅や建物が密集する大都市圏では初めての取り組みとなります。

吹田市の大阪大学医学部付属病院の屋上ヘリポートを基地として、出勤の場合は医師7名、看護師9名が交代で搭乗し、約200箇所のきめられたポイントで、ドクターヘリと救急車が連携をとり、患者を医療機関に搬送します。大阪府の最南端の岬町まで約20分で到着が可能です。

運行時間は、土・日・休日を含む365日の午前8時半から日没までで、搬送先は、同病院をはじめ各地の救急救命センターなど18の医療機関です。

## 安心の救急医療体制を！

三浦とし子はこれまで、ドクターヘリの運行で一人でも多くの府民の命が救われる事を願って取り組んできました。

しかし、昨年暮れから富田林市で、体調を崩した89歳の女性が30の病院に受け入れを拒まれ、亡くなる等、救急患者が幾つもの病院に拒まれる例が後を絶たない現状です。特に、深刻な課題は中核である2次病院が医師や看護師の不足、救急での収益が期待できない等の理由から、全国でここ2年間、235箇所看板を下ろすなど、本来、2次に向かうべき患者が3次(重篤患者対応)に流れ、救命センターが満床になるという事態になっています。

1月23日、公明党府議会の健康福祉常任委員会の山本、大山議員と共に千里救命救急センター(吹田市)を訪問し、救急現場の現状と課題など伺いました。



藤井院長補佐、甲斐センター長に千里救命救急センターの実情を伺う。2次病院と併設で医療の集約化を図る。24時間、365日、夜間は9名の体制で救急医療を担っている。心肺蘇生率は全国的にも、諸外国と比較してもひけをとらない実績を有す。